

令和7年度会務並びに事業報告

1 令和7年度法務局地図作成事業（高崎）について

2年目作業として、次のとおり一筆地立会・測量及び縦覧等を実施した。

地 区 名	高崎市飯塚町の一部
地区面積	0.25km ²
筆 数	1,415筆
所有者数	595名
公 共 基 準 点	2級 2点 3級 14点
新設4級基準点	248点
筆界保全標設置点	2,816点

2 令和7年度防災・まちづくり型法務局地図作成事業（高崎）について

1年目作業として、実態調査及び基準点設置作業を次のとおり実施した。

地 区 名	高崎市倉賀野町の一部
地区面積	0.31km ²
筆 数	1,790筆
所有者数	717名
街 区 基 準 点	2級 2点 3級 11点
新設4級基準点	230点
筆界保全標設置点	3,133点

3 啓発活動について

(1) 令和7年度群馬境界実務連絡協議会（本会・協会共催）

令和7年10月29日（水） 於：J Aビル

第一部 基調講演 「民法改正と相続土地国庫帰属法の概要と実施状況」

講師：法務省民事局参事官室参事官 伊賀和幸 氏
法務省民事局民事第二課地図企画官 井手英樹 氏

第二部 パネルディスカッション

テーマ「境界立会に関連する実務上の諸問題」

パネリスト 前橋地方法務局総括表示登記専門官 坂本真一 氏
群馬弁護士会副会長 柳澤和良 氏
境界問題相談センターぐんま運営委員長 伊藤 肇
コーディネーター 群馬土地家屋調査士会相談役 柳澤尚幸

(2) 本会・協会共催第1回会員(社員)研修会の開催

令和7年11月5日(水) 於: J Aビル

内容: 1「土地家屋調査士の未来展望 ～拓こう 新時代へ～」

講師: 日本土地家屋調査士会連合会会長 岡田 潤一郎 氏

2「土地家屋調査士職務倫理規程について」

講師: 日本土地家屋調査士会連合会総務部長 大久保 秀朋 氏

(3) 本会・協会共催第2回会員(社員)研修会の開催

令和8年2月26日(木) 於: J Aビル

内容: 1「筆界認定に関する表示登記の運用について」

講師: 前橋地方法務局総括表示登記専門官 坂本 真一 氏

2 パネルディスカッション

「土地家屋調査士業務に関する諸問題について」

パネリスト: 群馬土地家屋調査士会歴代会長

コーディネーター: 群馬土地家屋調査士会副会長 関 雅則

(4) 本会・協会合同役員研修会の開催

令和8年3月27日(金) 於: ホテルグランビュー高崎

内容: 1「狭あい道路への対応 ―公共嘱託登記土地家屋調査士協会の役割―」

(1) 狭あい道路の解消に向けた取組み

講師: 群馬土地家屋調査士政治連盟会長 堀越 義幸

(2) 群馬における取組みの具体例

高崎公嘱・太田公嘱

(3) 今後の課題

4 群馬県公共嘱託登記事務について

群馬県からの登記事務は、ほぼ100%近くを受託している。